

福山市自然研修センター清掃業務委託  
標準仕様書

この仕様書は、福山市自然研修センターの良好な環境を確保するための仕様の  
大要を示すものであり、この仕様書に定めるもののほか、美観・衛生の保持、又  
は建物の管理上必要な作業については、発注者の指示に従い、受託者の判断によ  
り契約金額の範囲内で適正に実施するものとする。

1 清掃区分

清掃については、日常清掃を基本とし定期清掃及びガラス清掃とする。なお、  
具体的な清掃実施場所、清掃事項、回数などは別紙清掃業務委託内容に定める。

2 作業人員及び勤務時間

業務執行に必要な清掃作業員の数及びその勤務時間については、発注者と協  
議のうえ決定するものとする。

3 清掃作業員の留意事項

受注者は、清掃作業員に対して次の各号を遵守させるものとする。

- (1) 常に専用の制服を着用し、言語並びに態度をよくし、他人に不快の感を与  
えないようにする。また、業務にあたっては、職員及び来園者の安全を確保  
するための措置を講じる。
- (2) 盗難並びに火災の予防に留意し、ガソリン等引火性危険物及び毒性のある  
ものは使用しない。
- (3) 作業中に建物及び工作物等を破損したとき、又は破損を発見したときは、  
速やかに届け出る。また、作業中に建物及び工作物等に損害をおよぼした場  
合は、発注者において直ちに修復あるいは補償する。
- (4) 机、その他什器備品を移動するに当たっては、損傷のないように取り扱い、  
作業終了後原状に復し、掃除器具などは所定の位置に整理整頓する。
- (5) 温度調節などしてある場合、扉・窓等の開閉は特に注意する。
- (6) 廃棄物でない書類等を発見したときは、発注者に報告する。

4 各種書類の提出

- (1) 受注者は、契約締結後速やかに所定の様式により清掃作業実施計画表を提  
出し、発注者の承認を受けなければならない。
- (2) 受注者は、契約締結後速やかに業務を総括する主任者及び作業員名簿を提  
出しなければならない

- (3) 受注者は、作業終了後、作業実施報告書を作成し発注者の検査を受け、確認後、作業実施報告書を発注者に提出する。

## 5 使用材料

作業に使用する機械器具、諸材料は適正良質なものを使用し、新製品等については十分テストを行ない使用するものとする。

## 6 経費負担

- (1) 業務実施にあたり、発注者が受注者へ支給する諸材料は次のとおりで、諸材料の保管は発注者が責任もって管理する。

ア トイレットペーパー

イ 消毒用手洗い石鹸あるいはハンドソープ詰め替え

ウ ポリ袋

- (2) 清掃作業実施に必要な電気、水道等の使用料については、委託者の負担とし、受注者は、使用に当たって事前に発注者の承認を得るものとする。

- (3) ワックスはく離の際に出るはく離廃液の処理又は処分は、業者の責任において適正に処理すること。

## 7 履行期間

2026年(令和8年)4月1日～2029年(令和11年)3月31日